

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～



時間や場所を問わない神経学的検査
を提供



使い捨て膣プラットフォーム
デバイスを提供

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、Montfort Brain Monitor と Gals Bio の2社に彼らの創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

Montfort Brain Monitor

Mr. Ziv Yekutieli

CEO

時間や場所を問わない神経学的検査を提供

Montfort Brain Monitor 社（以下：同社）は、スマートフォンによって神経学的検査を可能にするアプリプラットフォーム「Mon4t」を開発した。これによって、いつでも、どこでも、運動、認知、情動機能の検査を受けることができる。



病院、製薬会社、医療機器会社などは、プラットフォーム上に一元化された情報によって迅速かつ容易にそれぞれの症状にあった治療を患者に提供することができる。また、研究開発を促進するための幅広いデータバンクにすぐにアクセスすることが可能となる。

今回は、CEO の Ziv Yekutieli 氏に取材を行なった。

アプリプラットフォーム「Mon4t」

アプリプラットフォーム「Mon4t」を利用することで、担当医師は、患者に検査実施の通知を送ることができ、もし患者の状態に重大な変化が生じた場合には、アラートを受信する。

このアプリプラットフォームは、既存のスマートフォンのセンサーを使用して、詳細な測定値をクラウドに送信し、独自のアルゴリズムで医療バイオマーカーを抽出する。その後 AI ベースの洞察を行ったうえで、医師に患者個人および集団の情報を提供する。この情報は、他社によるソリューションとして、電子健康記録（EHR）、電子医療記録（EMR）、遠隔医療ソフトウェアなど、あらゆる医療プラットフォームに直接統合することもでき、患者のモニタリングと追跡を容易にする。

また、あらゆる種類の医療画像データを一元的に管理・閲覧することができるため、医師はより効率的かつ正確に診断を行うことが可能となる。

より良い医療をより多くの患者に

「Mon4t」を用いることで、患者自身のスマートフォンを使って遠隔または対面で検査を行うことができるため、高価な機器やメンテナンスなどは不要である。2022年の bankmycell 社の調査¹によると、世界人口の80%以上がスマートフォンを所有しているという。仮に同社のソリューションを世界中に普及することができれば、世界の80%以上の人々が神経学的検査を受けることが可能になるということであり、多くの人々の健康を促進できるようになることを意味している。

「Mon4t」は、シンプルで使いやすいアプリ設計になっており、遠隔地でも迅速に、患者が運動、認知、感情に関する検査を受け、医師が臨床的かつ包括的に患者の状態を把握することを支援する。

同社の技術は、臨床神経学的症状に関する短期および長期の詳細な洞察を容易に得ることができ、意思決定能力の向上に繋がる。例えば、最新のデータを利用し、パーキンソン病、ハンチントン病、アルツハイマー病などの疾患の早期診断が可能となる。

同社のソリューションは、患者の来院を最小限に抑えながら、ケアの質を向上させることや神経障害の早期発見、経験バイアス・確証バイアスを取り除くことが期待されている。



Ziv Yekutieli 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

日本において、特に、高齢者の生活の質を向上させるために、弊社の技術を提供できると思います。コラボレーションや技術使用のお声がけお待ちしております。

<https://mon4t.com/>

¹ <https://www.bankmycell.com/blog/how-many-phones-are-in-the-world>

2.

Gals Bio

Ms. Hilla Shaviv

Founder & CEO

使い捨て膣プラットフォームデバイスを提供

Gals Bio 社（以下：同社）は、ウェルネス、健康診断、モニタリングなどに関する多くのアプリケーションを持つ使い捨ての膣プラットフォーム（体内装着型）デバイス「Tulipon」を開発した。同デバイスは使いやすく、目立たず、体液が漏れることがないため長時間の使用に適している。



また、エコロジーな素材を使用し、抗菌コーティングと、採取した体液を内部に保持する液体ロック機構を備えている。将来的には、採取した体液に含まれるバイオマーカーをもとにした診断機能も持たせる予定である。

今回は、創業者兼 CEO の Hilla Shaviv 氏に取材を行った。

膣プラットフォームデバイス「Tulipon」

同社は、膣口と膣分泌物から得られる情報を活用して女性の健康と幸福を支援する新しいデバイス「Tulipon」を開発した。これまで研究所でしか得られなかったような正確で詳細なモニタリングとスクリーニングを自宅で実現できる。同デバイスは、アプリケーション付きのタンポンのような外観で、月経カップのような機能を持つ使い捨て体内装着型デバイスである。これによって、吸収材を使用せずに膣分泌物を収集することができる。



次世代を担う女性のために

2021年のplan-international社の調査²によると、女性は月経を約40年間経験するが、現状では安全で信頼性が高く、使いやすい女性用衛生用品が十分に提供されていないことが問題として挙げられている。

同社は、このような新たなデバイスを開発することで、女性用衛生用品市場に次世代の女性にふさわしいフェムテック分野を創造することを目指している。

² https://www.plan-international.jp/activity/pdf/0413_Plan_International_Ver.03_01.pdf



Hilla Shaviv 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

日本の市場にも弊社のサービスを徐々に提供していきたいと思っています。

女性の健康と幸福に貢献できるように、引き続きサービスの改善と提供を行っていきます。

<https://www.tulipon.com/>